

平成22年度 業務・研究成果報告会プログラム

〔東京会場：平成23年 9月9日 山崎製パン厚生年金基金会館〕

メインテーマ：チカラをひとつに！-TEAM_FUKUYAMA AS ONE-			
◆ 開 会			9:45
◆ 招待会社紹介			
◆ 事務局紹介			
◆ 進行の要領等			
《セッション1》 輝く原石がTEAM-FUKUYAMAの起点！			
No.1	階層化手法による熊本市圏バス路線網の再編	平野 俊彦 本 社	交通計画・福岡G
No.2	外環工事監視業務における「工事監視の歴史」・「工事監視マニュアル」の作成	七田 康弘 環 境	東日本・東北事業地域
No.3	FEM解析を用いた鉄道近接施工の影響評価	春山 俊仁 リスク	東北事業地域G
	ファシリテーター	福島 幸司 リスク	東日本事業地域G
〔休 憩 (10分)〕			
《セッション2》 アザヤカナ技を駆使して前へ前へ！			
No.1	青森発 道路維持管理マネジメント	中村 良枝 東 北	北東北G
No.2	将来的な拡幅計画のある橋梁における補修設計	義家 徹 リスク	東日本事業地域G
No.3	郊外の商店街におけるコミュニティサイクル導入の可能性の検証	金子 俊之 西日本	交通計画第2G
	ファシリテーター	深井 靖史 東日本	交通管理G
〔昼 食 (60分)〕			
《セッション3》 難局に突破口を見い出すファンタジスタ！			
No.1	基本便益『以外便益』の着実な積み上げ事例	中嶋 雄介 本 社	交通計画・福岡G
No.2	長野国道版 橋梁保全計画と補修詳細設計	中村 敏雄 リスク	東日本事業地域G
No.3	東日本大震災における路線計画	田村 友治 東 北	計画設計G
	ファシリテーター	大塚 宣昭 環 境	副部門長
〔休 憩 (10分)〕			
《セッション4》 圧倒的技術力で勝利をつかむ！			
No.1	料金所閉鎖に伴う迂回路案内計画の検討	福島 賢一 東日本	交通管理G
No.2	東日本大震災に関する復興計画提案プロジェクト	片岡 俊正 東 北	事業部技師長
No.3	地域別評価指標に基づく道路事業評価システムの研究	小笹 俊成 西日本	交通計画第2G
	ファシリテーター	伊東 成一 東 北	北東北G
〔休 憩 (10分)〕			
《グループ会社紹介（株式会社 環境調査技術研究所：EITI）》			
・会社紹介		高嶋 克宜 EITI 執行役員総合環境部長	
・論文発表 ダム下流河川の環境改善施策とその効果のモニタリング		永美 暢久 EITI 環境部	
《スペシャルセッション：研究成果報告》			
1. バリュー・チェーン（VC）展開報告			16:30
・VC展開全体構想		伊藤 将司 技術企画室	
・VC展開検討テーマ概要		伊藤 将司 技術企画室	
・HMB進捗報告		丸山 泉 (株)HMB 代表取締役社長	
〔休 憩 (10分)〕			
2. 博士学位論文発表			17:00
日従業サイクルを考慮した自動車貨物輸送の経路選択モデルの研究		北岡 大記 本 社	交通計画・福岡G
社会資本整備における持続可能な市民参加に関する研究		伊藤 将司 東日本	交通計画G
3. NEXCO西日本「事業創造アイデア募集」 最優秀賞論文 高速道路で第2のふるさとを創ろう		針貝 武紀 顧問	
◆ 社長挨拶			18:00
◆ 閉 会			18:10
◆ 懇親会			18:30

※発表会場の様子をリアルタイムで動画配信します。各TV会議用のモニターでの閲覧が可能で、発表に対する質問もできます。